

Yes, we are explorers!



episode19:

大阪学芸中等教育学校 学問探究団RYS 「君は大阪の明日を見たか (前期課程version)」

平成25年4月3日（水） 進路指導部

2013年4月3日、平成25年度最初のRYSとして、新2年生3年生の団員18名が大阪府庁、NHK大阪放送局、大阪歴史博物館を訪れました。

これらの施設はすべて大阪城公園に隣接しています。大阪城公園は、一年中、四季折々の花を楽しむことができる公園ですが、我々が訪れた当日は、桜が満開に咲き誇る、最も美しい季節でした。

朝9時40分に谷町四丁目駅に集合し、大阪府庁を訪れたあと、昼食を大阪城公園で花見をしながら食べ、その後、NHKと大阪歴史博物館を訪れるという、大阪の魅力を満喫することができる行程となりました。たくさん歩いたので、「疲れた」という団員も多かったのですが、大阪市内にこれほど魅力ある場所がたくさんあることに気づいた団員も多かったことでしょう。

それでは、当日の様子を振り返っていきたいと思います。



大阪府庁



大阪歴史博物館 NHK大阪放送局



大阪府庁



彫刻のあしらわれた立派な玄関



玄関吹き抜けホールの大きな階段

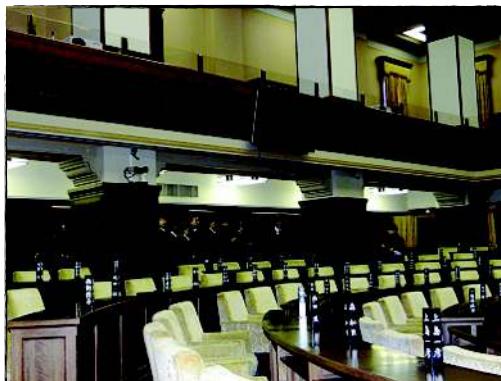


まるで、内閣発足の記念撮影のようですね

まず訪れたのは大阪府庁の本庁舎です。大正15年に竣工されたモダンな建物で、現行の都道府県庁舎の中では最も古い建物であり、歴史的にも非常に価値が高いものです。一部機能は南港にあるWTC内の「咲州庁舎」に移動しましたが、まだまだ現役の庁舎としてその役割を果たしています。

また、その歴史的価値の高さから、様々な映画やドラマのロケに使われることがあるそうです。例えば、ハリウッド映画の「ブラックレイン」では、大阪府警としてこの建物が使用され（実際の大阪府警の建物は、府庁の横にあるのですが）、かつて年末年始の行事や人事発令・式典などに使われた、大きなシャンデリアが特徴の「正庁の間」が、剣道場として撮影に使われたとのことです。更に、最近では、木村拓哉主演の「HERO」や、映画「プリンセストヨトミ」、そして、NMB48の「僕らのレガッタ」という曲のミュージックビデオでも、大阪府庁が使われたそうですよ。改めて、これらの作品を見てみると、面白いかもしれませんね。

団員の生徒たちも、普段足を踏み入れることのない重厚な建物の中で、とても満足そうでした。



都道府県庁舎では最古の府議会議場



水曜日のみ一般公開される正庁の間



職員の方に講演をしていただきました

施設の見学をさせていただいた後は、府の職員の方に「大阪府の景観まちづくりについて」というテーマで講演をしていただきました。

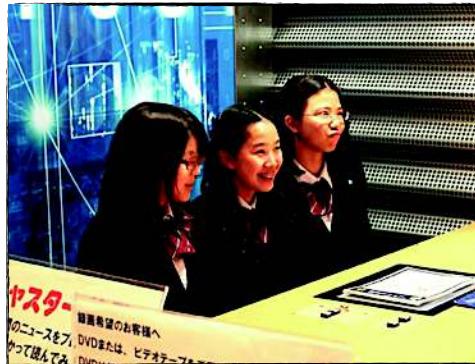
大阪府のいたるところに、電柱や電線、あるいは企業の広告などが無秩序にあふれ、景観を阻害し、町並みを壊しているところがあります。そこで、大阪府では、無電柱化の促進、みどり空間の充実、屋外広告物の規制や誘導、建築物の高さ制限など、様々な取り組みを通じ、美しい景観を実現しようと努力されています。無電柱化の促進については、東大阪市の菱屋西地区や荒本地区、そして、河内長野市の高野街道などが、これらを実現している地区として紹介されました。また、建築物の高さ制限の例として、山並みの眺望保全のため、10mの高さ制限が設けられている箕面市が紹介されました。また、景観を損ねないための、派手な色合いを抑えた自動販売機のことなどについても教えてもらいました。

普段、景観のことなどそれほど意識することはないと思うのですが、府の職員の方々が様々な努力をされていることがわかりましたし、この講演の内容を頭に入れた上で、色々な街を歩いてみれば、様々な工夫がされていることに気付くそうです。団員たちの街を見る目も変わってくることでしょう。

NHK大阪放送局「BKプラザ」



係の人が案内してくれました



ニュースキャスターを体験



馬の歩行に合わせて効果音を入れます

大阪城公園で昼食を取り、美しく咲く桜を堪能したあとは、NHK大阪放送局の見学施設である「BKプラザ」を訪れました。ここでは、放送で使用している技術を体験することができます。「なりきりスタジオ」では、ニュースキャスターになりきることができます、更に、空のDVDを持っていけば、その様子を録画し、持ち帰ることもできるのです。団員たちは、ニュースキャスターや天気予報士になりきり、テレビに映る自分の姿を見て、みんなとても恥ずかしそうな様子でした。

また、9Fの見学フロアからは、スタジオ内を見学することができ、例えば3月まで放送されていた連続テレビ小説「純と愛」もこのスタジオで撮影されており、見学も可能だったとのことでした。我々が訪れた日は、翌日に撮影がされる、歴史番組「歴史秘話ヒストリア」の再現VTR撮影のためのセットが組立てられているところでした。6月ごろからは、次の連続テレビ小説「ごちそうさん」の撮影が始まるそうですので、また個人的に見学に行ってみてはどうでしょうか。

大阪歴史博物館



地下の遺構を見学



博物館前にある、復元された倉庫

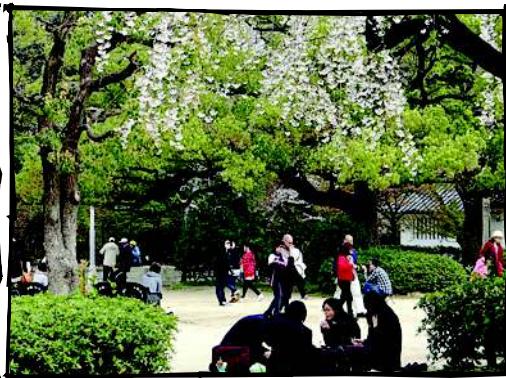


これも全部昔柱があったところだそうです

最後に、NHK大阪放送局と隣接している、大阪歴史博物館を訪れました。ここには、古代から近現代までの大阪の歴史を知ることができる様々な展示物があります。また、この建物が立っている場所は、飛鳥時代と奈良時代に「難波宮」という都があったところで（あの有名な「大化の革新」はこの難波宮で行われたのです）、大阪歴史博物館の地下には、この難波宮の遺構（昔の都市や建造物の形や構造を知るために手がかりとなる残存物）が残されており、一般に公開されています。

今回は、この遺構見学ツアーに参加しました。ツアーでは、学芸員の先生が説明をしながら案内をしてくださいます。まず、歴史博物館内のカーペットや歴史博物館前の広場にある丸印は、昔倉庫の柱があった場所に付けられた印であると知ることができました。そして、地下にある難波宮の時代の倉庫群の遺構を見学しました。この遺構には、火事のあった形跡も確認されており、これは「日本書紀」の記述と一致しているそうです。

最後に、歴史博物館前にある、難波宮時代のものが復元された倉庫内に入らせもらいました。復元にあたっては、当時の工法にできるだけ近い手法にこだわって建てたとのことです。団員たちも、1300年以上も昔のこの地に都があったことを知り、古代に思いを馳せたことでしょう。



団員の感想

・NHK大阪放送局でのニュースキャスター体験が面白すぎました。大阪府庁の大理石がきれいでました（2年女子）・テレビの舞台裏や遺跡など、いつもは見られないものを見せてもらって、とても良かったです。また来たいと思いました（2年男子）・博物館は少ししか見られなかったけど・・・お花見はとても楽しかったし、大阪城も見れたから、とっても満足できました。NHK、すっごく楽しかった。今後も参加したいです（2年女子）・普通では入れない大阪府庁のいろいろなところに入ることができ、場所の説明もしっかりしてくれた。NHKでは、普通は知ることができないテレビの裏側まで知ることができた。世界的に珍しい遺跡を見て、新しい発見などもあり、充実した一日だった（2年男子）・NHKでは、いろいろなところに行って、テレビの裏側がわかってよかったです。歴史博物館では、昔、柱があった場所は赤丸で示したり色をつけたりして、遺跡に関して工夫があったのがすごかった（2年男子）・今回、はじめてRYSに参加しました。大阪府庁が最も印象に残りました。府議会議場はとってもすごかったです（2年女子）